

文京区補助金等チェックシート

所属 アカデミー推進部アカデミー推進課

1 補助金の名称等

2年度調査

補助金の名称	国内交流自治体食材購入費補助事業仕入確保協力金								
根拠規定等	文京区国内交流自治体食材購入費補助事業仕入確保協力金交付要綱								
創設年月	令和	2	年	7	月	経過年数 〔自動計算〕	0年	終了予定年月	令和3年3月
直近の見直し年月			年		月	経過年数 〔自動計算〕			
見直しの内容									
予算科目	款	項	目	大事業	中事業	計画事業番号			
	3区民費	5アカデミー費	3アカデミー事業費	5国内交流事業	1国内交流事業				
補助金の種別	<input checked="" type="checkbox"/> 奨励的補助 <input type="checkbox"/> 施設運営補助 <input type="checkbox"/> 扶助的補助 <input type="checkbox"/> 投資的補助 <input type="checkbox"/> 利子補給								

2 補助金の概要

補助目的	新型コロナウイルス感染症拡大により、区内飲食店等を取り巻く経済状況が悪化する中、文京区国内交流自治体食材購入費補助事業の実施に当たり、従前の区内仕入先からの食材仕入額を減らすことのないよう協力要請を行うとともに、区内仕入先の食材仕入額の確保を図るため、協力した店舗に対して協力金の支給を行う。								
補助事業等の内容	下記の全てを満たす者に協力金(最大5万円)を交付する。 (1)令和2年度文京区国内交流自治体食材購入費補助金の交付決定を受けた者 (2)令和2年7月から同年9月までの間に区内仕入先事業者から食材を購入している者 (3)令和2年10月から同年12月までの間に区内仕入先事業者から仕入れた食材の購入額の合計額が、同年7月から同年9月までの間に区内仕入先事業者から仕入れた食材の購入額の合計額以上である者								
補助対象経費の内容	交付対象者が令和2年10月から同年12月までの間に区内仕入先事業者から仕入れた食材の購入額の合計額								
補助事業者等	<input type="checkbox"/> 区民 <input type="checkbox"/> 地域活動団体 <input type="checkbox"/> NPO(特定非営利活動団体) <input checked="" type="checkbox"/> 事業者 <input type="checkbox"/> その他								
	〔特定の相手方に補助している場合は具体的に記入〕 令和2年度文京区国内交流自治体食材購入費補助金の交付決定を受けた者								
補助金の算出	<input type="checkbox"/> 定率 (補助率) <input type="checkbox"/> 定額 (補助額)								
	<input type="checkbox"/> 補助単価 (補助単価 単位) <input checked="" type="checkbox"/> その他								
	〔その他の場合は具体的に記入〕 令和2年度文京区国内交流自治体食材購入費補助金の交付確定額に2分の1を乗じて得た額と、料理提供期間(10月、11月、12月)の区内仕入先からの食材仕入総額とを比較して、いずれか少ない額とする。(千円未満の端数が生じたときは、これを切り捨てる。) 〔定額又は補助単価の場合は金額設定の考え方を具体的に記入〕								
公募の状況	区HP、Facebook等で周知								
実績報告書時における 用途の確認方法	<input checked="" type="checkbox"/> 領収書 <input type="checkbox"/> 契約書 <input type="checkbox"/> 決算書 <input type="checkbox"/> 成果物 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (納品書)								
補助・単独の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 区単独	負担割合	区	国	都	補助対象者			
	<input type="checkbox"/> 補助(区上乗せ無し) <input type="checkbox"/> 補助(区上乗せ有り)	上乗せの内容・理由							

3 補助金の交付の適否に関する基準 [○:適合、△:適合しているが課題あり、×:不適合、-:非該当]

項目	内 容	判定	判定の理由
必要性 (公益性)	補助事業等が、社会情勢や区民ニーズに適合しているか	○	新型コロナウイルス感染症により経済状況が悪化する中、区内仕入業者等、中小企業への支援が求められている。
	基本構想、実施計画、個別計画等の区の政策に適合しているか	○	実施計画や文京区アカデミー推進計画上の国内交流の方向性に合致している。
	区と区民等の役割分担の中で、区が補助すべき事業であるか	○	経営を支援するとともに、国内交流が途切れないうよう、区が積極的に補助すべき事業である。
	実施しなかった場合に大きなマイナスの影響が生じるか	○	区内仕入業者の売上が減少する恐れがある。
公平性	補助要件に該当する補助事業者等であれば、誰でも補助金の申請をする機会が確保されているか	○	区ホームページやFacebook等で周知する予定であり、文京区国内交流自治体食材購入費補助金の交付決定を受けた者は申請可能である。
	交付先は適正な手続きによって決定されているか	○	協力金の交付申請、決定額の確定等の手続きについて、要綱の規定に則り運用している。
効率性 (有効性)	補助金の交付以外の代替策はないか	○	区内仕入業者の売上額を確保するためには、国内交流自治体から食材購入費を補助した事業者への補助が最適である。
	補助金の交付による効果が認められるか	○	区内仕入業者の売上額を確保し、国内交流の繋がりを継続することができる。
	補助金額に見合う具体的効果が認められるか	○	区内仕入業者の売上額を確保し、国内交流の繋がりを継続することができる。
	事業実施の効果が広く区民に還元されているか	○	区内の飲食店等を対象とすることで、店舗を利用した区民からの波及効果も期待できる。
適正性 (適格性) (妥当性) ※個人等の補助金については不要	法令等に抵触していないか	○	文京区補助金等交付規則等に則った補助制度としている。
	団体等の活動内容が補助目的と合致しているか	○	交付申請及び実績報告時に資料の提出を求め、補助目的の合致を確認する。
	団体等の会計処理や補助金の使途が適正か	○	交付申請及び実績報告時に資料の提出を義務付け、会計処理等の適否を詳細に確認する。

4 交付実績

(件、千円)

項目	2年度(予算)			
交付(見込み)件数	20			
決算(予算)額	1,000			
国庫支出金	0			
都支出金	0			
その他	0			
一般財源	1,000			
元年度補助事業等の状況 (交付団体名、成果等)				

5 課題及び今後の方向性

文京区国内交流自治体食材購入費補助協力金の交付は令和2年度限りとする。